

# 農業技術 プリズム

肉用牛繁殖経営で、繁殖の役目を終えた黒毛和種繁殖雌（以下、経産）牛肥育に取り組む場合、経産肥育牛は一般的な月齢で肥育される（以下、若齢）肥育牛と比較し、成熟しているため、増体を重視した管理が重要となります。増体が停滞した場合、早めの出荷検討が必要となりますが、体重計を所有していない農家も多くいます。

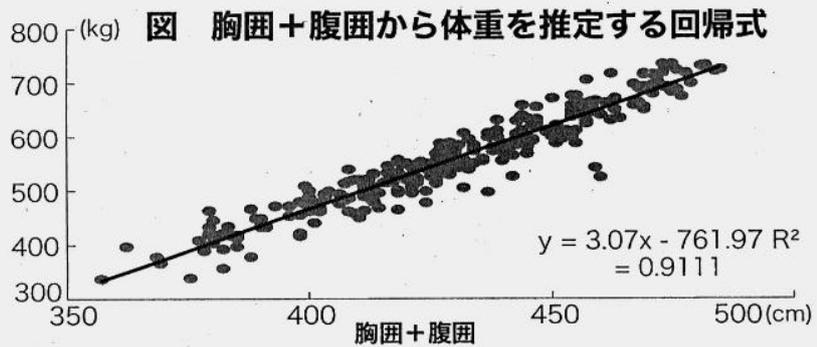
た。経産肥育牛の体尺測定部位と体重の関係を検討した結果、経産肥育牛の体重は胸囲と腹囲の和に強い関係があ

## 体重の簡易推定法

### 黒毛和種経産肥育牛 胸囲と腹囲に着目を

若齢肥育牛には胸囲等の測定により簡易に体重を推定できる方法ほ他県からも報告されていますが、経産肥育牛にはなかったことから、経産肥育牛でも体重を簡易に推定する方法がないか検討しまし

り、体重 $\text{kg}$  =  $3.07 \times (\text{胸囲} + \text{腹囲} \text{cm}) - 761.97$  (胸囲 $\text{cm}$  + 腹囲 $\text{cm}$ ) - 761.97 の計算式で推定できることが分かりました。これにより、メジャーがあれば誰でも簡易に経産肥育牛の体重を推定でき、もと牛の選定や出荷時期の判断に活用することができます。



（長崎県農林技術開発センター 畜産研究部門 大家畜研究室 主任研究員 堀田泰弘）